

# ガンコ親父の

異常気象が当たり前になってきた。奄美諸島の最高気温が32度なのに、それより北の本州では41度を記録。先日は台風がこれまでの逆の進路を辿り、日本の東から西に進み、なんと九州から南下して種子島・屋久島に向かったのだ。気象と一緒に、時代も大きく変わってしまった。昭和から平成、そして来年には新しい年号に変わる。誰にもそれを止めることはできないし、進化は続く。デジタル音痴の松次郎でもスマホを使いまわしている時代だ。そして松次郎の「一本気」な性格にも、その波は押し寄せていた。変化するものだけが生き残るとダーウィンは言った。変化しない自分に未来はないのではないだろうか。松次郎は戸惑った。そして少し肩を落とした。学(次男)の妻である花菜(かな)は、そんな松次郎をじっと陰で見ている。

「お義父さん、今度家族揃ってバーベキューでもしませんか。久しぶりに、義兄さんたちとも会いたいと思っただことだし」と花菜は松次郎に家族一同のバーベキュー大会を提案した。松次郎は花菜の心遣いが嬉しかった。

旧盆はまだ少し先だが、松次郎一家全員は猫の額ほどの庭に集まることになった。当日、バーベキュー台を囲み、松次郎の話から家族パーティーは始まった。パチパチパチと拍手の後、松次郎が喋った。どうやら俺も考え方を変わった。ほうが良い時代になったのかもしれないと、切り出した。よくよく考えたら、これまでみんなには辛く当たったり、怒ったりばかりで、申し訳なかった。これからはもっと仲良く、と言いかけたとき、「ちよっと待った」と長男が遮った。

「謝るだなんて。僕の方こそ父さんに感謝しなくてはいけないくらいだ。小さい頃、目立たない存在だったが、庭の木が妙に真っ直ぐの家の子だろう。普通、盆栽もそうだけど木は曲がっているんじゃないか」とか言われながらも、真っ直ぐな頑固親父の子供としてみんなに認めてもらったし。おかげでイジメられなくて済んだよ。

「結婚前、花菜が初めて家に来た日の、親父の手作りくす玉が良かったよな。あの話、結婚式の披露宴の時、招待客に一番受けたよ。俺も文句ばかり言ってるけど、本当は感謝してるんだ」と次男の学は言った。

「僕はおじいちゃんの話が好きだよ。『怪獣マジンラー』の作り話が大好きです。友達にその話をすると、みんな羨ましがります」と孫が嬉しそうに話した。

そうね、「自分本位」ではなくなったら、もうあなたじゃなくなるわね。どんなに時代が変わろうと、頑固だけは通して貰わなくては。「仲良くやろう」は似合いませんよ、と言って妻の貴代はふふっと笑った。長男が音頭をとった。

バーベキューには「しまっちゅ伝蔵」炭酸割りもいいかもしれないね、さあ、乾杯!

松次郎は嬉し涙の跡を隠しながら、一気に飲み干した。

「ウマイー!」  
しかし、なんていう奴らなんだ。昔からちっとも変わっちゃいない。ダーウィンにも文句を言っとかないといかん。



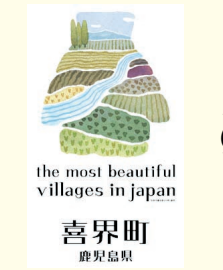
しまっちゅ  
伝蔵  
常圧蒸留  
でん ぞう

昔ながらの手造り  
こだわり焼酎  
常圧蒸留  
喜界島の豊かな大地の恵と豊かな自然の中で、永年の伝統に受け継がれた製法でじっくりと醸しあげた「しまっちゅ伝蔵」黒糖焼酎の味を全面に出し昔ながらのkokのある味と香りです。



好評発売中  
25度

2009年10月喜界島は「日本で最も美しい村」連合に選ばれ、加盟しました。喜界島酒造は、この活動を応援しています。



喜界島酒造株式会社  
鹿児島県大島郡喜界町赤連296番地12  
TEL 0997(65)0251

# 家族に乾杯!!

<http://www.kurochu.jp> お酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。